

第 18 回 3 学会合同呼吸療法認定士 認定講習会および認定試験

3 学会(特定非営利活動法人日本胸部外科学会, 社団法人日本呼吸器学会, 公益社団法人日本麻酔科学会)合同呼吸療法認定士認定委員会は, 学会認定制度による「3 学会合同呼吸療法認定士」の認定を行うため, 標記認定講習会および試験を下記の通り実施します。

■認定講習会について

受講資格: 次の 1), 2) ともに満たすこと。

1) 次のいずれかの免許および実務経験年数を有する者(実務経験は免許登録日以降, 申請書類提出日までとする)。a) 臨床工学技士: 経験 2 年以上, b) 看護師: 経験 2 年以上, c) 准看護師: 経験 3 年以上, d) 理学療法士: 経験 2 年以上

2) 上記対象者で, 受講申し込み時から過去 5 年以内に, 認定委員会が認める学会や講習会などに出席し, 12.5 点以上の点数を取得している者(その受講証, および修了証の写しを受講申し込み時に添付すること)。

講習の日程(2013 年): A 班: 8 月 24 日(土)~25 日(日), B 班: 8 月 26 日(月)~27 日(火), C 班: 8 月 28 日(水)~29 日(木)

定 員: A~C 班各 3,500 名(定員に達した場合は, 受付期間内でも申し込み受付を終了いたします)

会 場: 品川プリンスホテルアネックスタワー 5F プリンズホール(〒108-8611 東京都港区高輪 4-10-30)

受講料: A~C 班ともに 20,000 円

講習会の講義内容: ① 血液ガスの解釈, ② 呼吸不全の病態と管理, ③ 酸素療法, ④ 人工呼吸器の基本構造と保守および医療ガス, ⑤ 気道確保と人工呼吸, ⑥ 呼吸リハビリテーション, ⑦ 人工呼吸中のモニタ, ⑧ 呼吸不全における全身管理, ⑨ 開胸, 開腹手術後の肺合併症, ⑩ 新生児の呼吸管理, ⑪ NPPV とその管理法, ⑫ 肺機能とその検査法

■認定試験について

受験資格: 1) 第 18 回認定講習会を受講した者, 2) 第 18 回認定講習会受講免除者 [第 16 回(2011 年), 第 17 回(2012 年)の「認定講習会」を受講済みの場合は, 受

験資格が与えられます]。なお, 受講免除者は, 申請書類のうち, 臨床経験を証明する「実務経験証明書」の提出は不要となります。ただし, 受講免除者であることを証明する書類として, 受講票, 受験票, 試験結果通知書のいずれか(コピー可)を提出していただきます。

認定試験の日程・会場・受験料: 2013 年 11 月中旬~下旬の日曜日に東京都内にて実施(2013 年 7 月上旬頃に決定予定), 10,000 円。

■講習会受講希望者への実施要領(申請書類)の配布および申し込み方法 [定員 3,500 名, 実施要領(申請書類)の入手方法はダウンロードのみ]

ダウンロード可能期間: 2013 年 3 月 1 日(金)10:00~3 月 29 日(金)17:00

受付期間: 2013 年 4 月 15 日(月)8:00~4 月 22 日(月)17:00

*申し込み受付は『特定記録郵便』での郵送のみです。申請書類の受付は, 受付開始日時以降に申請書類を郵便局に持参された日時が早い順となります。『特定記録郵便』には固有の番号が記録され, その番号から受付日時が明らかになります。

*各会場が定員に達した場合は, 受付期間内であっても申し込み受付を終了いたします。

■講習会受講免除希望者への実施要領(申請書類)の配布および申し込み方法(定員なし)

ダウンロード可能期間: 2013 年 5 月 10 日(金)10:00~6 月 14 日(金)17:00

受付期間: 配布開始日~6 月 28 日(金)

*申し込み受付は『特定記録郵便』での郵送のみです。

*実施要領(申請書類)はダウンロード可能期間内にすべて当ホームページ(<http://www.jaame.or.jp>)から入手できます。

問い合わせ: 3 学会合同呼吸療法認定士認定委員会事務局(〒113-0033 東京都文京区本郷 3-42-6 NKD ビル 7F 財団法人医療機器センター内)

Tel 03-3813-8595(祝祭日を除いた月曜から金曜の午前 10~12 時と午後 1~5 時)

Fax 03-3813-8733

講習会受講者は「講習会受講」係, 受講免除者は「受講免除」係まで

第 4 回顔面神経麻痺リハビリテーション技術講習会

日 時：2013 年 4 月 24 日(水) 13:00~17:00

内 容：顔面神経麻痺に対するリハビリテーションの概要，評価法，外科的治療法についての講演

講 師：栢森良二(帝京大学医学部附属病院リハビリテーション科)，古田 康(手稲溪仁会病院耳鼻咽喉科)，上田和毅(福島医科大学形成外科)，立花慶太(大阪労災病院・理学療法士)，森嶋直人(豊橋市民病院・理学療法士)，飴矢美里(愛媛大学医学部附属病院・言語聴覚士)

会 場：沖縄県男女共同参画センターていりる 1F
ホール(沖縄県那覇市西 3-11-1)

受講費：5,000 円

対 象：顔面神経麻痺のリハビリテーションに興味のある方

申し込み先：琉球大学大学院医学研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座(担当：真栄田裕行)(〒903-0215 沖縄県西原町字上原 207 番地)

Tel 098-895-1183, Fax 098-895-1428

e-mail: fnr36@fnr.jp

* 参加申し込みおよび会場の詳細については
第 36 回日本顔面神経研究会のウェブサイト
(<http://www.fnr.jp/fnr36/>)をご覧ください。

2013 年度 畿央大学ニューロリハビリテーションセミナー (基礎編, 応用編, 臨床編, 研究編)

●基礎編 日時：2013 年 6 月 22 日(土), 23 日(日)

内 容：ニューロリハビリテーションの基礎となる①脳の発生、構造、発達、②ニューロン、グリア、シナプス、ミエリンの構造と機能、③脳幹、視床、大脳基底核、小脳、大脳辺縁系、大脳皮質(前頭葉、頭頂葉、側頭葉、後頭葉)の構造と機能について学ぶ、全 8 講座で構成。

●応用編 日時：2013 年 9 月 28 日(土), 29 日(日)

内 容：ニューロリハビリテーションを応用するための基盤となる①脳内感覚情報処理機構、②上肢・下肢の運動を実現するための脳内機構、③運動・行為の学習をもたらす脳内機構およびその手続き、④人間が持つ情動/感情とコミュニケーションの脳内機構、⑤高次機能である思考・注意・記憶の脳内機構、⑥運動イメージとミラーニューロンシステムに関する神経ネットワークについて学ぶ、全 7 講座で構成。

●臨床編 日時：2013 年 11 月 30 日(土), 12 月 1 日(日)

内 容：ニューロリハビリテーションの臨床のための根拠となる①脳損傷後の可塑的变化機構、②高次

脳機能障害の神経機構と治療介入、③失調症の神経機構と治療介入、④パーキンソン病の神経機構と治療介入、⑤運動器疾患・痛みの神経機構と治療介入、⑥機能回復および学習プロセスに基づいた治療介入、⑦神経科学に基づくリハビリテーション治療の最新トピックス、⑧神経科学を用いた clinical reasoning について学ぶ、全 8 講座で構成。

●研究編 日時：2014 年 2 月 22 日(土), 23 日(日)

内 容：ニューロリハビリテーション研究の読解、実践、応用のための①各種脳機能イメージング研究(PET, fMRI, NIRS, MEG, EEG など)の概要、②脳機能イメージング研究の手続き、③脳機能イメージング研究(NIRS, EEG)の実際(実験)、④脳機能イメージング研究に基づく臨床・課題の創造について本学が所有する脳機能イメージング装置を実際に使用し、自己の体験を通して学ぶ、体験学習。

*基礎編、応用編、臨床編の定員は各 280 名、受講費はそれぞれ 10,000 円、研究編の定員は 50 名、受講費は 20,000 円。

会 場：畿央大学(奈良県北葛城郡広陵町馬見中 4-2-2)

講 師：森岡 周(教授)、松尾 篤(准教授)、冷水 誠(准教授)、前岡 浩(助教)、他(すべて畿央大学)

申し込み先：申し込み方法の詳細は畿央大学ホームページ(<http://www.kio.ac.jp/>)をご覧ください。

今年 90 周年を迎えた日本生理学会、3 月 27～29 日に開催される第 90 回大会では、日本生理学会と日本理学療法士協会との連携シンポジウムとして「理学療法と痛みの治療—その生理的メカニズム」が企画されています。「痛みに対して理学療法分野で用いられている治療法とそのメカニズムについて」議論される予定です。

*会場、3 日間のプログラムなどの詳細は、大会ホームページをご覧ください。

<http://seiri90.umin.jp/index.html>

会 期 2013 年 3 月 27 日(水)～29 日(金)

会 場 タワーホール船堀(東京都江戸川区船堀 4-1-1)

このプログラムに注目! シンポジウム「理学療法と痛みの治療—その生理的メカニズム」黒澤美枝子(国際医療福祉大学基礎医学研究センター), 内山 靖(名古屋大学大学院医学系研究科リハビリテーション療法学専攻), 他

問い合わせ先 第 90 回日本生理学会大会事務局

横浜市立大学大学院医学研究科循環制御医学内

Tel 045-787-2575 Fax 045-788-1470

E-mail psj90@yokohama-cu.ac.jp